

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による地球環境観測事業		担当部局庁	地球環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度・(終了予定なし)		担当課室	総務課研究調査室		室長 辻原 浩		
会計区分	一般会計		施策名	2-3 地球環境保全に関する調査研究 9-3 環境問題に対する調査・研究・技術開発				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	京都議定書目標達成計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>・「いぶき」の観測データを継続的に地上や航空機による観測データと比較して検証することにより、観測データの品質を維持する。</p> <p>・いぶきによる連続的、系統的な観測を実施することにより、全球の炭素循環をより精緻に理解し、気候科学に貢献し、それにより気候変動に関する政策に貢献する。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>・いぶきの観測データと比較し、検証するための地上や航空機による温室効果ガス観測データ、気象データ等を取得し、検証をするにあたり不足している部分については、検証用の観測を追加的に実施する。</p> <p>・いぶき観測データと検証用データを比較、検証することにより、センサーの経年劣化によるエラーや、大気の状態による誤差(雲やエアロゾル等)を検知する。</p> <p>・補正が必要なデータについては、誤差の原因分析を実施し、処理アルゴリズムの改訂を実施し、補正を行い、データの品質を維持する。</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	55	39	274	120	110	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	55	39	274	120	110	
	執行額		55	39	264			
執行率(%)		100%	100%	96%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	1000km四方の領域におけるCO2気柱濃度の3か月平均相対精度(ミッション終了時(H26予定)までに1%を達成することが目標)		成果実績	-	-	データ数が少ない領域を除き達成	データ数が少ない領域を除き達成	1
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	GOSATの観測期間における、高次観測データ(全球の濃度分布、吸収排出量など)の取得期間の比率		活動実績 (当初見込み)	%	8	100	100	100
					-	( 90 )	( 90 )	( 90 )
単位当たりコスト	-		(円/)	算出根拠	活動指標及び活動実績は、計測可能な指標として設定しているが、本事業の成果を数量的に表したのではないことから、単位あたりのコストを算出することは困難である。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	公害調査費	120	110	人件費等にかかる経費の効率化による減				
	計	120	110					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	いぶきによる観測は、全球的な温室効果ガスの分布と挙動を明らかにするものであり、国民の関心の高い地球温暖化について、科学的知見の向上と今後の対策に関する政策立案等に大きく貢献しているものであることから、国が実施すべき事業といえる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業の実施にあたっては、専門的な技術・知見が必要であると同時に、請負者によって様々な実施方法が可能であると想定されたため、一方は企画競争で、もう一方は参加者確認公募で支出先を選定した。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	いぶきの観測期間における、高次観測データ(全球の濃度分布、吸収排出量など)の取得期間の比率で評価したところ、当初見込みを上回る達成度がみられた。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>「いぶき」による全球の二酸化炭素、メタン濃度分布観測は、世界で唯一のものであり、世界中の科学者等に利用されている。地球温暖化問題に対する先進国としての責任を果たすため、今後も品質の保証された観測データの提供を行うためには、本事業による品質の保持・管理は必須であり、GOSATの運用が続く間は、今後も引き続き事業を行う必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>用務の重要性は理解するが、過去の実績等を分析し、効率的に予算額を節減すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>既存の知見等を活かし、人件費、打ち合わせ回数等を見直し、必要最低限の予算となるよう。概算要求額の縮減。</p>		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>関連する過去のレビューシートの事業番号</p>			
平成22年行政事業レビュー	040	平成23年行政事業レビュー	025

※平成23年度実績を記入

※端数処理の関係で各支出先の合計が264百万円と  
ならない

環境省  
264百万円

A. (株)JCNT  
0.1百万円  
一般事務費

B. 民間企業2社  
7百万円  
人材派遣

(業務概要)  
地上及び航空機観測の結果と比較することで、GOSATに搭載された温室効果ガス観測センサーにより取得されるデータの検証を行うとともに、(森林における二酸化炭素吸排出量及びその変化)を精度良く観測するためのシステムを開発する。

【企画競争/請負】

【参加者確認公募/請負】

C. (独)国立環境研究所  
159百万円

D. (独)国立環境研究所  
99百万円

H23年度森林等における二酸化炭素  
吸収・排出量測定に関する研究開発  
業務  
(業務概要)  
途上国の森林を中心に、国レベルや  
州・県 (province) レベルでの森林の年  
間フラックス及びその変化 (森林にお  
ける二酸化炭素吸排出量及びその変  
化)を精度良く観測できる人工衛星と  
地上系による観測システムを開発す  
る。

H23年度温室効果ガス観測技術衛星  
(GOSAT) 観測データ検証業務  
(業務概要)  
地上観測や他の衛星観測等から得ら  
れる信頼性の高いデータ(検証用デー  
タ)とGOSATプロダクトとを対照比較す  
ることにより、GOSATプロダクトの精度を  
評価する業務 (検証解析業務) 及び、  
検証解析業務で必要とされる検証用デー  
タの取得・検証する。

【外注/一般競争】  
E. (財)地球・人間  
環境フォーラム  
14百万

【外注/随意契約】  
F. 新日鉄ソリュー  
ションズ(株)  
1百万

【外注/一般競争】  
G. (株)アーク情報  
システム  
13百万

【外注/随意契約】  
H. (財)日本気象協会  
13百万

【外注/随意契約】  
I. 富士通エフ・アイ  
ビー(株)  
15百万

(業務概要)  
地域CO2高解像度イン  
パスモデルのためのソ  
フトウェア開発と陸域フ  
ラックスデータの整備業  
務

(業務概要)  
GOSAT後継検討のため  
のGOSAT RCFネット  
ワーク等改修業務

(業務概要)  
温室効果ガス量導出ソフト  
ウェアのGPGPU化業務

(業務概要)  
GOSATデータの検証手法の  
開発及びそれを用いた検証

(業務概要)  
GOSATデータの検証に要す  
る観測データを国内外の研  
究機関等から取得すること

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)(単  
位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごと に最大の金額が支出され ている者について記載す る。費目と使途の双方で 実情が分かるように記載)	A. (株)JCNT			B. (株)ケー・デー・シー		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	雑役務費	海外出張用携帯電話借り上げ	0.1	雑役務費	派遣職員1名	4
	計		0.1	計		4
	C.(独)国立環境研究所			D.(独)国立環境研究所		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	13名	21	人件費	3名	7
	旅費	国内旅費、外国旅費、委員等旅費等	8	諸謝金	GOSATサイエンスチーム会合謝金等	1
	諸謝金	GOSAT中間総括会議出席謝金	1	旅費	学会等出席旅費、委員等旅費等	3
	備品	ガス分析計、CO2計等	30	借料及び損料	RA PI会議会場借上料等	1
消耗品費	ガス類、配管保守用部品類等	35	消耗品費	光学結晶、非球面レンズ等	1	
賃金	アシスタントスタッフ	7	雑役務費	FTSアップグレード作業等	44	
雑役務費	定期船舶で採取した大気試料の放射性同位体比の分析業務等	3	外注費	GOSAT検証データ解析業務等	28	
外注費	地域CO2高解像度インバースモデルのためのソフトウェア開発と陸域フラックスデータの整備業務等 ※端数処理の関係で各外注先の合計金額と一致しない。	29	その他	会議費、印刷製本費、通信運搬費、共通経費、一般管理費、消費税	13	
その他	通信運搬費、印刷製本費、借料及び損料、共通経費、一般管理費、消費税	25	計	※端数処理の関係で各費目と合計が合致しない。	99	
計		159				
E.(財)地球・人間環境フォーラム			F.新日鉄ソリューションズ(株)			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
雑役務費	地域CO2高解像度インバースモデルのためのソフトウェア開発と陸域フラックスデータの整備業務	14	雑役務費	GOSAT後継検討のためのGOSAT RCFネットワーク等改修業務	1	
計		14	計		1	
G.(株)アーク情報システム			H.(財)日本気象協会			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
雑役務費	温室効果ガス量導出ソフトウェアのGPGPU化業務	13	雑役務費	検証業務支援	13	
計		13	計		13	
I.富士通エフ・アイ・ピー(株)						
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
雑役務費	GOSAT検証データ解析業務	15				
計		15	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JCNT	海外出張用携帯電話借り上げ	0.1	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケー・デー・シー	人材派遣	4	2	86%
1	(株)キャプラン	人材派遣	3	1	92%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	途上国の森林を中心に、国レベルや州・県(province)レベルでの森林の年間フラックス及びその変化(森林における二酸化炭素吸排出量及びその変化)を精度良く観測できる人工衛星と地上系による観測システムを開発する。	159	随意契約 (企画競争)	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	地上観測や他の衛星観測等から得られる信頼性の高いデータ(検証用データ)とGOSATプロダクトとを対照比較することにより、GOSATプロダクトの精度を評価する業務(検証解析業務)及び、検証解析業務で必要とされる検証用データの取得・検証する。	99	随意契約 (参加者確認公募)	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)地球・人間環境フォーラム	地域CO2高解像度インバースモデルのためのソフトウェア開発と陸域フラックスデータの整備業務	14	1	90%

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新日鉄ソリューションズ(株)	GOSAT後継検討のためのGOSAT RCFネットワーク等改修業務	1	随意契約 (少額随契)	-

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アーク情報システム	温室効果ガス量導出ソフトウェアのGPGPU化業務	13	1	98%

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本気象協会	GOSATデータの検証手法の開発及びそれをを用いた検証	13	随意契約	-

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士通エフ・アイ・ピー(株)	GOSATデータの検証に要する観測データを国内外の研究機関等から取得すること	15	随意契約	-